

国際観光学科

科目名: 観光実務英語実践演習				担当教員 氏名: Victor Raquid Vidal			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	1年次	後期	専門基礎科目	演習	必修		
実務経験を用いてどのよう な授業を行っているか: 旅行業界勤務の経験を最大限に活かすとともに、インターン中の現地指導社員とも連絡を密にとる中で適切な指導を行う。							
授業科目の学習教育目標の概要: オーストラリアインターンの内、それぞれ各企業の指導社員(Japanese Speaking)により、1日の業務終了後、事前に各人設定の英語実践目標に照らし合わせて評価指導が行われる。さらに本学からの派遣教員による定期的な評価がなされる中で、さらに効果的な演習になるような目標の見直しを行う。					キーワード	観光英語	
授業における学修の到達目標							
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1、2、3、4、5、8		
B 専門的技術			社会貢献・自己実現に技術が活用できる。				
D 問題解決力			問題を同定し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、その問題を確実に解決できる。				
E 自己管理能力			自らを律して行動できる。				
F チームワーク・リーダーシップ			他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする							
テスト:	%	レポート:	%	発表:	%	実技試験: %	その他: 100 %
特記事項: インターン先の現地指導社員とのヒアリング、指導教員としての毎日の連絡の中で成績評価を行っていく。							
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク							
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: テストなどは実施しない。							
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: インターン終了後、事後指導の中でふりかえりをしたい。							
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)			
				学習内容	学習に必要な時間(分)		
①インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
②インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
③インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
④インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑤インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑥インターンⅠの指導社員と、2か月間のふりかえりを行い、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑦インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑧インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑨インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑩インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑪インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑫インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑬インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑭インターン先の指導社員から、毎日の業務終了後、成果と反省に関する指導を受ける。				指摘事項のReview	60分		
⑮帰国前にCTU 指導社員と4か月間のインターンⅡのふりかえりを行う。				指摘事項のReview	60分		
使用テキスト: なし				その他参考文献など:			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):							